

農福連携等応援コンソーシアム 令和4年度の取組について

(1) 総会の開催（8月2日（オンライン併用））

- ・令和3年度の活動報告、令和4年度の活動計画について
- ・会員、賛助会員等からの活動報告
- ・特別講演 等

(2) ノウフク・アワードの開催

- ・募集期間：令和4年8月3日から10月3日
- ・応募総数：182団体
- ・表彰式：令和5年2月15日（受賞23団体への表彰状授与）

(3) ノウフク・ラボの活動実施

- ① トイレ・ラボ：9/22 第1回、12/1 第2回、1/27 第3回
全国のノウフク現場へのアンケート（68社）、実態調査（トイレキャンプ）を通じてトイレに関するニーズを可視化。トイレアンケート、トイレ活用事例集を公表。
- ② テクノロジー・ラボ：9/30 第1回、11/14 第2回、1/24 第3回
ノウフク現場の生産性、安全性の向上に向け、テクノロジー（ハイテク・ローテク）の力を見える化。テクノロジー図鑑を作成し、公表。
- ③ 販路拡大ラボ：9/22 第1回、11/29 第2回、1/27 第3回
ノウフク商材を活用した新商品の開発や新たな販路拡大を目指した意見交換を実施。売り手と買い手との情報交換会である「ノウフク座談会」についても連動開催。

(4) ノウフク・マルシェの開催（10月27日、二子玉川ライズ）

- ・全国の農福連携の取組やその農産品等の価値を消費者に伝えるとともに、農業で活躍する障害者等を応援することを目的として開催。

(5) ノウフクアンバサダーとの連携

- ・ノウフク・アワード表彰式、ノウフク・ラボ、ノウフク・マルシェ等の場において、ノウフクアンバサダーが参画。

(6) 農福連携の現状を把握するためのアンケート調査の実施

- ・農業経営体、福祉事業所等に対し、農福連携の取組状況、農福連携を進める上での課題等についてアンケート調査を実施（ノウフク web で公開）

農福連携等応援コンソーシアム 令和5年度の取組計画（案）について

[基本方針]

農福連携等推進ビジョンに示された「取組の輪の拡大」に向け、ノウフク・アワードの開催を通じた優良事例の発掘とその横展開等に取り組む。

[取組計画]

(1) 令和5年度総会の開催（7月26日（オンライン併用））

- ・令和4年度の活動報告、令和5年度の活動計画について
- ・会員、賛助会員等からの活動報告
- ・特別講演 等

(2) ノウフク・アワードの開催

- ・募集期間を令和5年8月下旬頃から10月下旬頃とする。
- ・表彰式を令和6年2月に開催する。
- ・併せてシンポジウムを開催し、グランプリ受賞者からの取組報告を行う。

(3) ノウフク・ラボの活動実施

- ・令和5年度については、販路拡大ラボにおいて、売り手と買い手の情報交換会となる「ノウフク見本市」、小売店での売り場づくりにつなげるための「テスト販売」等の、より実践的な活動を行う。
- ・また、農閑期における仕事の確保、コーディネーターの活用等の現場の課題についての意見交換や、企業における農福連携への参画を促進する勉強会の開催等、農福連携についての理解を深める活動を行う。

(4) ノウフク・マルシェの開催

- ・令和5年度については、農福連携全国都道府県ネットワークとの共催により、10月に岐阜県下で開催する。

(5) ノウフクアンバサダーとの連携

- ・令和4年度から引き続き、ノウフク・アワード、ノウフク・ラボ等の場においては、ノウフクアンバサダーの参画を得て取り組む。

（関連行事）農福連携地域フォーラムの開催

- ・ノウフク・アワード受賞者の取組を各地域で横展開することを目的として、全国8ブロックでのフォーラムを開催する。（地域のノウフク商品の魅力を消費者に伝えるミニマルシェも併催）